沖縄県後期高齢者医療広域連合健康診査実施要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、沖縄県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例（平成19年11月29日条例第32号）第3条第1項第1号に基づき、被保険者の健康保持・増進、糖尿病等の生活習慣病の早期発見及び重症化予防などを目的に実施する長寿健康診査事業に関し、必要な事項を定めるものとする。

(対象者)

第2条 長寿健康診査の対象者は、当該年度に、沖縄県後期高齢者医療広域連合（以下「広域連合」という。）の被保険者であるものとする。

(除外者)

第3条 前条の対象者のうち、次に掲げる者を除く。

- (1) 概ね6か月以上の長期入院者及び、特別養護老人ホーム等、高齢者の医療の確保に関する法律第55条第1項第2号から第5号までに規定する施設に入所又は入居している者は除く。ただし、退院、退所後に本人の希望があれば受診を妨げるものではない。
- (2) 当該年度中に特定健康診査又はそれに相当する健康診査を受診した者。
- (3) 広域連合を構成する市町村（以下「構成市町村」という。）が実施する人間ドック助成事業を利用した者。

(実施方法)

第4条 広域連合は、一般社団法人沖縄県医師会（以下「県医師会」という。）と集合契約及び県医師会会員外の医療機関等（以下「実施機関」という。）からの申し出により契約を締結し行うものとする。また、受診券の発行につき、再発行や年齢到達等による年度途中の発行は構成市町村にて行うものとする。

- (1) 集団健康診査は、構成市町村にて日時・場所を確保し実施する。
- (2) 個別健康診査は、別に指定する実施機関にて実施する。

(受診回数)

第5条 健康診査は、同一人について年1回行うものとする。

(実施期間)

第6条 健康診査の実施期間は毎年4月1日から翌年3月31日までの間とする。

(健康診査項目)

第7条 健康診査項目は別表のとおりとする。

(費用負担)

第8条 この健康診査を受けた者の費用は、広域連合が全額を負担する。但し、当該年度において重複受診があった者については、それに係る費用を全額自己負担とする。

(費用決済及びデータ管理)

第9条 健康診査の費用決済（実施機関との支払い請求）、データ管理及びそれに付随

沖縄県後期高齢者医療広域連合健康診査実施要綱

する業務のほか年度当初の受診券作成等については、沖縄県国民健康保険団体連合会に委託する。

(健康診査の普及)

第10条 広域連合は、健康診査受診率向上計画を策定し、構成市町村の協力のもと被保険者に対して市町村広報誌、ホームページ、掲示物、通知等により健診の普及に努めるものとする。

第11条 この要綱に定めるものの他、必要な事項は別に広域連合長が定める。

附 則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、公布の日から施行し、平成24年4月1日から適用する。

附 則

この要綱は、平成26年4月1日から施行する。

沖縄県後期高齢者医療広域連合健康診査実施要綱

別表（第7条関係）

区 分	検 査 項 目		
基本的な健診の項目	質問項目	服薬歴・既往歴・喫煙歴・生活習慣に関する項目・自覚症状等	○
	身体計測	身長	○
		体重	○
		BMI	○
		血圧	○
		腹囲	△
	理学的検査	理学的所見（身体診察）	○
	血中脂質検査	中性脂肪	○
		HDLーコレステロール	○
		LDLーコレステロール	○
	肝機能検査	GOT	○
		GPT	○
		γ-GTP	○
	代謝系検査	空腹時血糖	○
ヘモグロビンA _{1c}		○	
尿糖		○	
腎機能検査	尿蛋白	○	
追加健診の項目	腎機能検査	尿潜血	○
		血清クレアチニン	○
		尿酸	○
詳細な健診の項目（医師の判断による追加項目）	貧血検査	赤血球数	□
		血色素量	
		ヘマトクリット値	
	心電図検査		■

- は、必須項目。
- △は、可能な限り実施する項目。
- は、医師の判断に基づき選択的に実施する項目。
- は、医師の判断に基づき選択的に実施（前年の健診結果等の有無及び結果に関係なく循環器疾患等の疑いがある場合）